



2021年2月26日

「ソーシャルボンド」への投資について ～ESG投資を通じた社会貢献活動～

株式会社広島銀行（頭取 部谷 俊雄）では、このたび独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行するソーシャルボンド※「大学改革支援・学位授与機構債券（以下「本債券）」を6億円購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券

記

1. 目的

本債券で調達された資金は、国立大学附属病院の設備整備を目的とした貸付に充当され、高度医療の提供や医療技術の提供、医療従事者の養成のために使用されます。

当行では、金融商品・サービスを通じて、社会貢献活動に積極的に取り組む企業や個人のお客さまを支援しており、本債券を購入することで、ESG投資を通じた社会貢献活動を積極的に推進します。

2. 購入したソーシャルボンドの概要

債 券 名	第5回大学改革支援・学位授与機構債券（コロナ債）
発 行 額	85億円
年 限	5年（2026年3月19日償還）
発 行 日	2021年2月26日
資 金 使 途	国立大学附属病院の設備整備など

【ご参考】

- ・独立行政法人大学改革支援・学位授与機構は、大学などの評価や学位授与、施設費交付・貸付などを行い、高等教育の発展や質の高い教育と健康の実現を支えて社会に貢献しています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社広島銀行 資金証券部
 TEL (082) 247-5151 代表



広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDG 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
 2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。
 持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。